

天橋立 舞鶴

音にきく

せっかく京都に来たならば、一度は訪れてみたい丹後地方。らるつき40期生による春旅行で実際に訪れ、ぜひ読者の皆様にもおすすしたい！という事で編集部員たちの旅行の様子も交えつつ、丹後の魅力を語ります。

(小海・すーだ)

意外と近い、丹後地方

舞鶴・天橋立どちらも京都市内から2時間ほどで到着します。私たちは1泊2日のコースで回りましたが、スポットを絞って日帰りすることも可能です。(所要時間・金額は目安です。詳細は各社ホームページをご覧ください。)

高速バス

圧倒的コスパ！ 京都駅発着です。

	所要時間	料金
京都交通 舞鶴赤れんがエクスプレス	約2時間	2,150~2,450円
丹後海陸交通 天橋立方面ゆき	約2時間	3,400~3,600円

鉄道

定時性と情緒を求めるならば！ もちろん京都駅発着です。

	所要時間	料金
特急まいづる号	約1時間半	4,170円(東舞鶴まで乗車券1,980円)
特急はしだて号	約2時間	4,800円(天橋立まで乗車券2,320円)

自動車

利点はなんといっても自由な移動！

舞鶴まで 高速道路で約1時間45分
天橋立まで 高速道路で約1時間45分
ルネのキャリア&トラベルではレンタカーも取り扱っています。
公共交通で行き、現地ではレンタカー移動もありでしょう。天橋立駅前にレンタカーがあり、約5,000円から利用できます。

フリーパスを買おう！

丹後天橋立伊根フリー(丹後海陸交通) 2day 3,500円
公共交通で行くなら必須のお得なフリーパスです！ 余裕で元が取れます。4、5ページで紹介するスポットのほぼ全てをカバーします。



この記事の元ネタ(?)は今年3月に編集部1回生(当時)+αで行った回生旅行です。



はみだし
すてーじ

最近運が良すぎて怖いです
⇒突き進みましょう、行動してれば運勢落ちないんで。

(その他・京)
(最近の私のメンタルです;編)



天橋立

松島、宮島と並ぶ日本三景として多くの人が訪れる天橋立。古くから名勝として親しまれ、雪舟による天橋立図など、絵画・詩の題材ともなりました。

府中地区

傘松公園のぼり口一帯。ケーブルカー駅の下にも上にも、土産物屋やランチスポットがたくさん！



傘松公園

フリーパス

股のぞき発祥の地といわれる天橋立ビュースポットの元祖。股から覗いた天橋立は龍が天に昇る様に例えられ、縁起がいいとされています。ぜひ立ち寄りたところ。

天橋立観光船

フリーパス

天橋立を横から眺める穏やかなクルーズ。府中エリアと文殊地区を最短距離で結ぶので移動にも便利！ 9時から17時半ごろまでおよそ30分に一本運行しています。

元伊勢籠神社

ケーブルカー駅すぐ、太古の昔から豊受大神を祀り、天照大神が伊勢へ移る前にはここへ祀られていたことから「元伊勢」の名付けられた神社です。強力パワースポット!?

文殊地区

天橋立駅は高速バスの停留所、駐車場も周辺に集中している旅の出発点。観光スポットも充実！

智恩寺

駅から歩いてすぐ、智恵の仏、文殊菩薩を拝む寺。天橋立には古くから文殊信仰が根付いていました。学業成就のお祈りに訪れてみては？ 拝観無料です。



天橋立ビューランド

天橋立を南側から一望するスポット。天橋立駅から徒歩5分、リフトまたはモノレールに乗るだけなのでアクセス抜群です！

営業時間：8:30~18:00 (7月16日~9月15日まで、時期により変動)

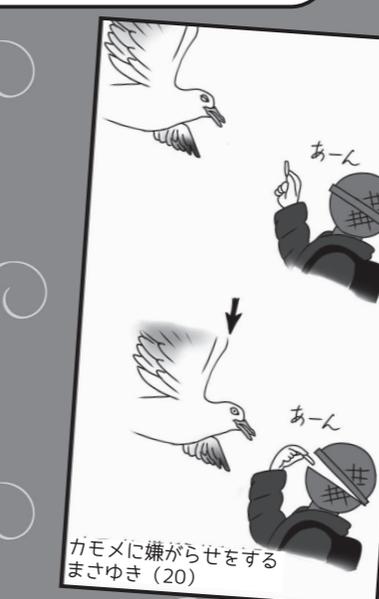
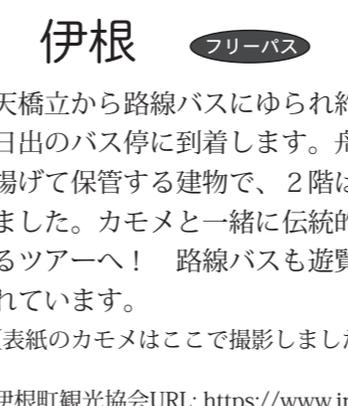
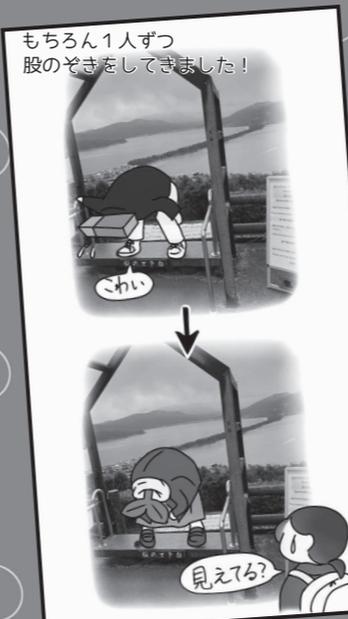
料金：リフト/モノレール・入園料セットで大人850円

◀智恩寺境内にある智恵の輪

はみだし
すてーじ

あによー、もうかれこれ一年応募していますが、生協ポイントが当たらないのですが、⇒あれ……

(工・3 ビッグボーイ)
(こういうこともあるんですね〜；編)



はみだし
すてーじ

【編集部員紹介】かまくら：工学部2年生。アーセナル(イギリスのサッカーチーム、推し)とミントは彼の生命維持に不可欠。昼夜逆転生活で時々発狂するけど基本真面目にサークルも勉強もこなしています。(昼夜逆転&発狂はアーセナルのせい……)